

## 競技別実施要項 【軟式野球】

### 1 期間及び会場 5月18日(日)～6月8日(日)

	期 日	会 場
1回戦・2回戦	5月18日(日)	及川球場
	5月25日(日)	通信隊オール泉グラウンド
	5月31日(土)	寒川青少年広場(B) 予備
準決勝	6月 7日(土)	境川遊水地公園(B)
決勝・閉会式	6月 8日(日)	相模原ひばり球場

### 2 参加資格

- (1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録する指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和7年度スポーツ少年団登録をする令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会神奈川県予選会に参加申込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。(要注意)
- (5) 令和7年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
- (6) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。

○関東ブロック大会：令和7年7月12日(土)～13日(日)

<埼玉県：上谷総合公園野球場(鴻巣市)、加須きずなスタジアム(加須市)>

○エンジョイ！軟式野球フェスティバル2025

令和7年8月8日(金)～11日(月) \*ブロック予選にて上位2チーム

<三重県：三重交通Gスポーツの杜鈴鹿体育館、津球場公園内野球場、安濃中央総合公園内野球場、石垣池公園野球場、西野公園野球場>

参加料 5,000円(出場チームは別途徴収)

受益者負担 宿泊、輸送など(名鉄観光幹旋あり又は団体にて手配)

### 3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(代表者)は登録者とする。
- (2) 指導者(監督・コーチ)は、JSP0公認スポーツ指導者で理念を学んだ指導者とする。
- (3) 団員は、小学校6年生以下 計25名。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

### 4 参加料 1チーム 11,000円(消費税込み)

### 5 参加チーム数

各市町本部長から推薦された代表1チーム

横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、座間市、寒川町(15チーム)

### 6 申込締め切り及び代表者会議

出場チームの代表指導者は必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和7年5月 1日(木)

※ 代表チームが決まっていない場合は、大会出場の有無を連絡し、代表者会議に本部代表として、必ず1名は参加させること。



## 第 50 回神奈川県スポーツ少年団エンジョイ！スポーツフェスティバル 競技方法及び競技規則等

(令和 7)第 50 回神奈川県スポーツ少年団エンジョイ！スポーツフェスティバルは、「公認野球規則」および「公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携／学童部に関する事項」、「エンジョイ！軟式野球フェスティバル 2025 運営に関する規定」、競技に関する特別規則を準用し、詳細については下記の通りとする。

### 1. 規則細則

#### (1) チーム編成及びベンチに入れる人員について(チーム編成と競技者の背番号は以下に統一する。)

登録されユニホーム着用の監督 30 番、コーチ 29 番、28 番および選手 25 名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)各 1 名とする。

また、熱中症対策として保護者 2 名までベンチに入ることができる。(ビブスを着用する)

引率責任者(代表者) 1 名 私服(運動のできる服装)とし、登録者とする。

指導者(監督) 1 名 背番号 30 番とする。スポーツ少年団の理念を学んだ者に限る。

指導者(コーチ) 2 名以内 背番号 28・29 番とする。スポーツ少年団の理念を学んだ者に限る。

団員(選手) 25 名以内 背番号 0 番から 99 番までとする。

代表団員(主将)は、背番号 10 番とする。

健康管理スタッフ(熱中症対策スタッフ)

私服(運動の出来る服装)とし、2 名以内のベンチ入りを認める。ビブスを着用すること。

マネージャー、スコアラー、トレーナー(団員以外)

私服(運動の出来る服装)とし、各 1 名のベンチ入りを認める。

トレーナーは理学療法士・柔道整復師など、医学的専門職の資格を有する者とする。

#### (2) 用具、装具等及び禁止事項について

1) 打者、次打者、走者及び走塁指導者(ベースコーチ)は、S・G マークのついた全日本軟式野球連盟公認で、両側にイヤフラップの付いたヘルメットを着帽すること。

2) 捕手は全日本軟式野球連盟公認のマスク・レガーズ・プロテクター、S・G マークのついた捕手用ヘルメット及びファウルカップを装着のすること。

3) バットは、全日本軟式野球連盟公認(JSBB マーク入り)の物を使用すること。

但し、打球部に弾性(ウレタン・スポンジ等)を取り付けた一般用バットは使用を禁止する。

4) 素振り用の鉄棒(鉄パイプを含む)、バットリングは使用してはならない。

5) 同一チームの代表指導者(監督)、指導者(コーチ)、団員(選手)は、同色、同形、同意匠のユニフォーム・アンダーシャツ・ストッキング・帽子を着用すること。

6) 金属スパイクの使用を禁止する。

7) ユニフォームの袖の長さは両袖同一で、右袖(縫付け)に日本スポーツ少年団団員章もしくは指導者章を必ずつけなければならない。

#### (3) 応援団等のマナーについて

1) 球場での道具(大太鼓、トランペット等)を使用しての応援は一切禁止する。

2) 投手が投球動作に入ったら、応援はやめること。

3) 自チーム及び相手チームの団員(選手)・審判員に対する野次・ブーイングは、行わないこと。

4) その他、目に余る応援・試合進行の妨げになる応援・近隣住宅の迷惑となる応援等については大会本部及び審判より厳重注意を行います。

## 2. 競技運営に関する取決め事項

- (1) 第1試合のチームは、開始予定時刻の30分前、第2試合以降は前の試合の2回終了時まで、打順表(登録された者の全員を記入したもの・選手名にふりがな)を大会本部に提出し、参加申込書と照合を受けた後、指導者(監督)と代表団員(主将)が球審の立ち合いのもと攻守を決定する。
- (2) 参加申込書提出後は、選手の追加・変更及び背番号などの変更は、原則認めない。
- (3) 遅れる、人数が揃わない。その他で、試合開始時刻になっても試合のできる状態をとれないチームは原則として棄権とみなす。
- (4) 前の試合が早く終了した場合は、次の試合の開始予定時刻前であっても、その試合を開始する場合がある。(前の試合が終了した後、20分を目安に次の試合を開始する。)
- (5) 試合前のシートノックは5分間とする。ノッカーも選手と同一のユニフォームを必ず着用する。また、捕手は全日本軟式野球連盟公認のマスク・レガーズ・プロテクター、S・Gマークのついた捕手用のヘルメット及びファウルカップを装着のすること。補助員としてコーチ(背番号29・28)を認める。ダートサークル内に入る補助員はヘルメットを着用すること。但し、大会運営上、シートノックを行わず試合を開始することがある。
- (6) 次の試合のバッテリーが、球場内のブルペンで攻守決定後使用することができる。また、球場内でのフリーバッティング(ハーフバッティング含む)は認めない。球場内ではトスバッティングのみ認める。
- (7) その日の第1試合に出場チームは、外野に限り練習してもよい。
- (8) ベンチ内での携帯電話、携帯マイクの使用を禁止する。ただし、メガホンは1個に限り使用を認める。
- (9) 攻守交代時で最後のボール保持者は、投手板にボールを置いてベンチに戻る。
- (10) 試合中、代表指導者(監督)はグラウンドに入って指示を与えることができる。
- (11) 試合のスピード化に関する事項
  - ① 試合の進行状況によっては、タイムを制限することもある。
  - ② 投手の準備投球数は球審の指示により行うこと。
  - ③ 攻守交代は駆け足で行うこと。また、監督のマウンドへの行き帰りは小走りで行うこと。
  - ④ 投手は、必ず投手板について捕手のサインを見ること。
  - ⑤ 次打者は、必ず次打者席へ入り、投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。
  - ⑥ 打者は、みだりにバッターボックスを外さないこと。サインもボックス内でみること。
  - ⑦ 内野手間のボール回しを制限することがある。
  - ⑧ 代打、代走の通告は氏名と共に「代打者」「代走者」の背番号を球審に見せて行うこと。
- (12) その他
  - ① ファウルボールの処理については、両チーム選手が行うこと。  
一塁側の者は一塁側ベンチ、三塁側のものは三塁ベンチ、本塁後方のものは、攻撃側で処理すること。ファウルボールを捕りに行く選手はヘルメットを着用すること。
  - ② 小雨の場合、日程の都合上、球場が使用可能な状態の場合は試合を行うことがある。
  - ③ 雨天の際の連絡等について  
ア. 試合不可能な場合は、ホームページにて確認のこと。  
KBBA 神奈川県学童野球連盟 (<https://kanagawa-boys-baseball.org/>)  
イ. 当日試合を全く行わない場合と、午前中見合わせて午後から行う場合があるので、大会運営本部からの連絡等について注意すること。
  - ④ 対戦するチームの監督・コーチ・スタッフの皆様は、自主的にグラウンド整備を手伝うこと。
  - ⑤ 球場関係者と無用なトラブルを起こさないよう、言動に注意すること。
  - ⑥ ベンチ内での電子機器類(携帯電話、パソコン等)、携帯マイクの使用を禁止するが、電子スコア記録用として1台の使用を認める。なお、指示用メガホンはベンチ内に限り1個使用を認める。



### 3 競技に関する特別規則

- (1) 本大会の試合は、6回戦とするが、暗黒、降雨などで6回完了まで進まなくとも、5回を終了すれば試合成立とする。なお、5回終了前でも1時間30分経過で成立、新しい回には入らない。ただし、6回を完了して同点の場合と、1時間30分を経過して同点の場合は、直ちにタイブレーク方式で試合を決定する。
- (2) 大会運営上、タイブレーク方式を行わず、抽選（○×式とし、○印の多いチームが勝ち）で勝敗を決定する場合もある。
- (3) 得点差によるコールドゲームを全試合採用する。（3回以降10点差・5回以降7点差とする）
- (4) タイブレーク方式は継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者、その前の打者を二塁走者（投手と捕手を除いても良い）とし、無死一、二塁の状態にし、投手の投球制限を遵守のうえ行う。なお、得点の記録は、合計得点とする。
- (5) 指名打者ルールを使用することが出来る。ただし、二刀流選手は採用しない。
- (6) 5回終了以前に降雨、日没等で試合続行が困難となった場合、または5回を過ぎ同点で中止となった場合、翌日以降、特別継続試合を行う。打ち切りになったところから試合を再開する。
- (7) 原則として、ダブルヘッター（同一日2試合）を行わない。ただし、降雨等により大会運営上やむを得ない場合2試合行うことがある。
- (8) 投手の投球数制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1人の投手は1試合かつ1日70球以内とする。なお、試合中に70球（4年生以下は60球以内）に達した場合、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
- (9) 抗議のできる者は、代表指導者（監督）または、当事者でなければならない。
- (10) 守備側のタイムの制限
  - ① 監督が、1試合に投手のもとに行ける回数は3回以内とします。なお、タイブレーク方式となった場合は、1イニングに1回とします。ただし、投手交代の場合はタイムの回数に含みません。なお、「監督が1イニングに同一投手のもとに2度行った場合、投手は自動的に交代しなければならない」は適用しない。
  - ② 捕手または内野手が、1試合に投手のもとに行ける回数は3回以内とする。なお、タイブレーク方式となった場合は、1イニングに1回とします。投手のもとに行くときは、往復を駆け足で行い、プレイの開始を遅らせてはなりません。
- (11) 投手は、変化球を投げることを禁止する。投げた場合はペナルティを課す。
- (12) 守備の時間が長い場合（概ね20分）には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けるものとする（試合時間には入れない）。

### 4. その他

本競技規則及び取決め事項によらない事項が生じた場合の対応については、主催団体間で協議し、決定するものとする。

KBBA 神奈川県学童野球連盟 (<https://kanagawa-boys-baseball.org/>)

## 競技別実施要項 【バレーボール(関東予選)】

### 1 期日・会場 令和7年7月5日(土)～7月6日(日)

	期 日	会 場
予選	7月5日(土)	県内小学校ほか
決勝	7月6日(土)	ひらつかサン・ライフアリーナ

### 2 参加資格

- (1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団 員：令和7年度スポーツ少年団登録をしている令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和7年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。  
○関東ブロック大会：令和7年7月25日（金）～27日（日）<埼玉県>  
総合開会式：所沢市・所沢市民体育館（予定）  
交流大会：川越市・川越運動公園総合体育館

### 3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者は登録者（指導者、スタッフ、役員）とする。
- (2) 代表指導者（監督）、指導者（コーチ）は、理念を学んだ指導者とする。  
なお、指導者は2チームを兼務することはできない。
- (3) 指導者のうち1名は、JSP0公認スポーツ指導者証ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書（指導者認定証）を所持していること
- (4) 団員は、小学校6年生以下 計12名以内とする。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。必要に応じてマネージャー1名をおくことができる【団員は同一単位団所属】  
\*マネージャーは、登録者（指導者、役員、スタッフ、団員）とする。

### 4 参加料 1チーム 5,500円（消費税込み）

### 5 申込締め切り及び代表者会議

\*出場チームの代表指導者は必ず出席すること。（無断で遅刻・欠席した場合は棄権とみなす）

- (1) 申込み期限 締切日 令和7年5月22日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和7年6月14日(土) 18時00分から(オンライン)

### 6 競技規則及び方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定の定める6人制競技規則及び競技要項に準じる。
- (2) 別に定める国内の大会に適用される小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。
- (3) 男女ともトーナメント戦を行い、優勝を決める。
- (4) 試合球は大会本部で用意した軽量4号球（ミカサ）を使用する。
- (5) 第3位決定戦は行わない。

### 7 表 彰

優勝・準優勝・第3位のチームには賞品、賞状を授与し表彰する。

### 8 関東ブロック交流大会

優秀なチームに埼玉県で開催する関東ブロック大会(女子のみ)の推薦を行う。

※ 全日本バレーボール小学生大会出場チームについては、除く。

\* 大会について問合せ・・・千葉 賢也（携帯） 090-3472-5989

## 競技別実施要項【バレーボール（全国予選）】

### 1 期日・会場 令和7年12月6日(土)～12月7日(日)

	期 日	会 場
予選	12月 6日(土)	県内小学校ほか
決勝	12月 7日(日)	ひらつかサン・ライフアリーナ

### 2 参加資格

- (1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団 員：令和7年度スポーツ少年団登録をしている令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和7年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。

○エンジョイ!バレーボールフェスティバル2025（女子） 令和7年12月25日(木)～28日(日)  
＜京都府（島津アリーナ京都[京都府立体育館]、かたおかアリーナ京都、向日市民体育館）＞

参加料 5,000円(出場チームは別途徴収)

受益者負担 宿泊、輸送など(名鉄観光幹旋あり又は団体にて手配)

### 3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者は登録者（指導者、スタッフ、役員）とする。
- (2) 代表指導者（監督）、指導者（コーチ）は、理念を学んだ指導者とする。  
なお、指導者は2チームを兼務することはできない。
- (3) 指導者のうち1名は、JSP0公認スポーツ指導者証ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書（指導者認定証）を所持していること。
- (4) 団員は、小学校6年生以下 計12名以内とする。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。必要に応じてマネージャー1名をおくことができる【団員は同一単位団所属】  
\*マネージャーは、登録者（指導者、役員、スタッフ、団員）とする

### 4 参加料 1チーム 5,500円（消費税込み）

### 5 申込締め切り及び代表者会議

\*出場チームの代表指導者は必ず出席すること。（無断で遅刻・欠席した場合は棄権とみなす）

(1) 申込み期限 締切日 令和7年10月10日(木)

(2) 代表者会議 日 時 令和7年11月 9日(土) 18時00分から（オンライン）

### 6 競技規則及び方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定の定める6人制競技規則及び競技要項に準じる。
- (2) 別に定める国内の大会に適用される小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。
- (3) 男女ともトーナメント戦を行い、優勝を決める。
- (4) 試合球は大会本部で用意した軽量4号球（ミカサ）を使用する。
- (5) 第3位決定戦は行わない。

### 7 表 彰

男女とも優勝・準優勝・第3位のチームには賞状・賞品を授与し表彰するとともに、優秀なチームに全国交流大会(女子のみ)の推薦を行う。

### 8 個人情報の取り扱いについて

申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他に、本大会の目的達成のために使用します。

\* 大会について問合せ・・・千葉 賢也（携帯） 090-3472-5989

## 競技別実施要項【ミニバスケットボール】

### 1 期日・会場 令和7年6月15日(日)～7月6日(日)

	期日	会場
男女：1・2回戦 男女：3回戦・準々決勝	6月15日(日)	シンコースポーツ寒川アリーナ (調整中)
	6月21日(土)	海老名総合体育館、秋葉台文化体育館
	6月22日(日)	シンコースポーツ寒川アリーナ (調整中)
	6月28日(土)	シンコースポーツ寒川アリーナ (調整中)
男女：代表選考会	7月6日(日)	秩父宮記念体育館

※状況に応じて、会場等が変更になる場合もあります。予めご承知おきください。

### 2 参加資格

- (1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団員：令和7年度スポーツ少年団登録をしている令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和7年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。  
○関東ブロック大会：令和7年7月25日（金）～27（日）＜埼玉県＞  
総合開会式、交流大会：所沢市・所沢市民体育館

### 3 参加者及びチーム編成

- ベンチに入れる人員は、試合前の練習、試合中ともに次のとおりとする。
- (1) 団員(選手)は、小学校6年生以下 計15名以内とし、登録団員に限る。  
なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
  - (2) 引率責任者(監督・コーチ・スコアラーなど)、指導者(監督・コーチ)は4名以内とし、登録者であること。
  - (4) 指導者(監督・コーチ)はJSPD公認指導者若しくはJBA指導者で理念を学んだ者に限る。

### 4 参加料 1チーム 5,500円(消費税込み)

### 5 申込締め切り及び代表者会議 \* 出場チームの代表指導者は必ず出席すること。

- |           |     |                       |
|-----------|-----|-----------------------|
| (1) 申込み期限 | 締切日 | 令和7年4月24日(木)          |
| (2) 代表者会議 | 日時  | 令和7年5月24日(土) 18時00分から |
|           | 会場  | 秋葉台文化体育館 大会議室         |
|           | 所在地 | 藤沢市遠藤2000番地の1         |

### 6 競技規則及び方法

- (1) ルールは、JBA発行の2024バスケットボール競技規則及び2021年度ミニバスケットボール競技規則の取り扱いによる。
- (2) ゲーム形式は男女ともトーナメント方式による。※参加チーム数状況によってはリーグ形式を取り入れる。
- (3) 審判は帯同審判制とする(審判・マンツーマンコミッショナーを各チームで用意してください)。
- (4) 第3位決定戦は行わない。
- (5) 試合球は、(株)モルテン製5号認定球(人工皮革)を使用する。
- (6) 服装は濃淡2色とし、胸と背に番号をつける。

### 7 表彰

優勝チームには、優勝杯(持ち回り)、賞品(トロフィー)、賞状を授与し表彰する。  
準優勝・第3位のチームには賞品(トロフィー)、賞状を授与し表彰する。

### 8 関東ブロック大会

優秀なチームに関東ブロック交流大会への推薦を行う。

### 9 その他

- (1) 出場チームは毎試合単位団旗を持参すること。
- (2) 出場チーム申込み後の取り消しは認めない。(エントリー変更は、初戦の前とし登録者に限る。)
- (3) 上記の日程に参加できること。

# 競技別実施要項【空手道(関東予選)】

- 1 期日 令和7年5月31日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～
- 2 会場 シンコースポーツ神奈川県立武道館<柔道場>  
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分
- 3 参加資格
  - (1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
  - (2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録し、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
  - (3) 団員：令和7年度スポーツ少年団登録し、令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
  - (4) 令和7年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
  - (5) 後述9記載の関東ブロック大会の全日程に参加できること。
- 4 参加者及びチーム編成
  - (1) 引率責任者は登録者(指導者、スタッフ、役員)とする。
  - (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、JSP0公認スポーツ指導者で理念を学んだ者とする。
  - (3) 団員は小学校6年生以下であること。※ 団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
- 5 参加料 2,200円(消費税込み：1種目参加) 4,400円(消費税込み：2種目参加)
- 6 申込締め切り及び代表者会議
  - (1) 申込み期限 締切日 令和7年4月24日(木)
  - (2) 代表者会議 集計後、別途調整の上各参加団体に御連絡致します。
- 7 競技規則及び方法
  - (1) 各単位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とします。
  - (2) 選手は令和6年度の学年とし、同学年の団員しか出場できません。
  - (3) 競技種目について

## 【個人形の部】

- 予選… 幼年、小学1～3年生 フラッグ制、4年生～6年生 得点制  
決勝トーナメント進出数は参加人数により決定します(細目あり)。  
全学年においてピンアン、平安、ゲキサイいずれかの全空連基本形(以下「基本形」とします)。  
2名同時演武、ななめ入場。エントリーナンバーの早い選手を赤とし、4～6年生は演武後赤→青の順で得点を付けていきます。
- 決勝トーナメント…組み合わせは予選通過の順位により決定します(細目あり)。  
学年を問わずフラッグ制にて2名同時演武とします。3位決定戦と決勝戦は1名ずつの演武とします。

幼年 ～小学3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。</li> <li>● 準決勝以降は得意形(全空連競技規定リストにある形)でもよい。</li> <li>※ 「基本形」1つ、知っていれば出場可能</li> </ul>
小学4年 ～小学6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。</li> <li>● 準々決勝までは基本形、第一または第二指定形(以下「指定形」とする)。</li> <li>● 準々決勝戦までは同一形を繰り返し行ってもよい。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準決勝戦は、指定形とする。今まで使用した指定形でもよい。</li> <li>・ 出場順決定戦と決勝戦は得意形(全空連競技規定リストにある形)とする。準決勝で使用した形以外とする。</li> <li>・ 決勝戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</li> <li>・ 出場順決定戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</li> </ul> </li> <li>※ 「基本形」から1つ、「指定形」から1つ、「指定形+得意形」から1つ、計3つの形を知っていれば出場可能</li> <li>本年度関東ブロック大会本戦出場者選出のため</li> </ul>

### 【個人組手の部】

- (1) 各単位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とします。
- (2) 各学年男女それぞれ個人トーナメントにて行います。但し、小学3年生までで参加人数が少数であった場合は男女合わせて行うこともあります。
- (3) 競技は(公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、

幼年～3年生 1分 フルタイム 4ポイント差  
4年生～6年生 1分30秒 フルタイム 6ポイント差 で勝ちとします。

- (4) その他の詳細は、別紙「細目」の通りとします。

### 【その他事項】

- (1) 小学4～6年生男女の優勝者及び準優勝者は、関東ブロック大会(以下「本戦」)出場資格(1種目：2名)が与えられます。
- (2) 予選会は形・組手重複しての参加を可能とします。但し、本戦の重複参加はできません。形・組手共に優勝した場合、どちらか本人の希望する種目に参加となります。その場合、選ばなかった方の種目の代表選手は順位と共に繰り下がって選出となります。
- (3) 小学4～6年生は3位まで決定の上、3位該当選手で出場順の決定戦を行います。優勝又は準優勝者が本戦出場を辞退した場合は順に繰り上げ選手となります。それでも代表選手が決定しなかった場合、形は予選の得点順に代表権を得ます。
- (4) 本戦は形、組手とも団体戦として行われます。1都県男女(先鋒：4年生、中堅：5年生、大将：6年生)各2チームで試合を行います。大会日においてケガ及び傷病等により欠場選手が発生した場合は、あらかじめ別の種目よりそれぞれの学年から1名を補欠登録し、変更エントリーは登録選手のみとします。
- (5) 本戦における規定の変更等は別途案内致します。
- (6) **申し込みはデータで送信のこと。申込書データが必要な場合は下記へ申し出ください。**

### 8 表彰

優勝・準優勝・第3位(2名)、敢闘賞に賞状を授与し表彰します。

### 9 関東ブロック大会出場<小学4年生～小学6年生>

下記のとおり関東ブロック交流大会への推薦を行います。

関東ブロック交流大会：令和7年7月25日(金)～27日(日)<埼玉県>

総合開会式：所沢市・所沢市民体育館

交流大会：深谷市・深谷ビッグタートル

### 10 その他

- (1) 当予選会に出場する団員は健康保険証又はそのコピーを持参してください。傷害時は応急手当のみ行います。
- (2) 予選会実施に際しては審判員・大会役員及び協力役員のご協力をお願いいたします。
- (3) 競技終了後、神奈川県代表選手及び、代表指導者による神奈川県選手団結団式を行います。
- (4) 終了後、全員で会場清掃を行いますのでご協力をお願いします。

\*大会について問合せ・・・(携帯：090-8461-5668 メール：kanagawa.sposho.karate@gmail.com 山下尚晃)

第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会における経費負担について

令和7年度の大会は、埼玉県にて7月25日(総合開会式)、26日～27日(交流大会)が開催されます。

出場選手・指導者は各出場競技種目日程に出場していただきます。出場経費は大会分担金として県本部が負担いたしますが、往復交通費と、宿泊滞在費などは、自己負担となりますのでご了承ください。

第15回神奈川県スポーツ少年団エンジョイ！スポーツフェスティバル兼  
第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会神奈川県予選会  
開催要項(令和7年度)

競技細則

開催要項に定める以外は、この細目による。

【個人形の部】<小学4年生～小学6年生>

(1) 予選の実施

参加者が3名以下の場合、予選点数にて順位を決定する。

点数制で予選を実施する。決勝進出者は、以下の通りとする。

- ① 4名以下 2名
- ② 7名以上15名 4名
- ③ 16名以上 8名

(2) 予選での順位決定

必ず(1)の人数で決定するために以下の通り順位を決定する

- ① 5名の審判員の内、最高点と最低点を切り捨てた合計点とする。
- ② ①でも同点の場合は、残った点数のうち、最低点を加える。
- ③ ②でも同点の場合は、残った点数の最高点を加える
- ④ ③でも同点の場合は、切り捨てた点数の最低点を加える
- ⑤ ④でも同点の場合は、切り捨てた点数の最高点を加える
- ⑥ それでも同点の場合は、再演武とする

※再演武について

同点者が2名の場合は赤青フラッグとする。

同点者が3名以上の場合は得点制とする。

形は予選で使用できる形とする。今まで、使った形を使用しても良い。

(3) 決勝トーナメント

トーナメント(フラッグ制)で行い、以下のとおり組み合わせる。

- ① 4名の場合 予選：1コート 1位と4位 2位と3位  
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの2位
- ② 8名の場合 予選：1コート 1位と8位 2位と7位 3位と6位 4位と  
5位  
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの4位  
1コートの2位と他のコートの3位

【個人組手の部】

(1) 拳サポーター

全空連指定の赤・青リバーシブル、または赤・青グローブ型とする。

(本戦は、赤青グローブ型の拳サポーターとなる)

(2) 安全具

- ・メンホー
- ・ボディープロテクター着用(中着けを原則とするが外着けも可とする。)
- ・シンガード、インステップガード ※必須
- ・小学4年生以上の男子は、セーフティカップを着用(それ以下の学年は任意とする)。

※ 赤青のMY帯使用は任意とする。

(本戦は形、組手選手とも黒帯、色帯ではなく、赤青MY帯を着用する事。)

## 競技別実施要項【空手道(県内交流大会)】

- 1 期日 令和7年12月13日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～
- 2 会場 シンコースポーツ神奈川県立武道館<柔道場>  
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分
- 3 参加資格  
(1) 単位団：令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。  
(2) 指導者：令和7年度スポーツ少年団登録し、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。  
(3) 団員：令和7年度スポーツ少年団登録し、令和7年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。  
(4) 令和7年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
- 4 参加者及びチーム編成  
(1) 引率責任者は登録者(指導者、スタッフ、役員)とする。  
(2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、JSP0公認スポーツ指導者で理念を学んだ者とする。  
(3) 団員は中学生以下とし、団員・指導者とも同一の単位団所属であることを条件とする。
- 5 参加料  
個人「形」：2, 200円(消費税込み) 個人「組手」：2, 200円(消費税込み)  
個人形と組手両方出場の場合は：4, 400(消費税込み)
- 6 申込締め切り及び代表者会議  
(1) 申込み期限 締切日 令和7年10月30日(木)  
(2) 代表者会議 集計後、別途調整の上各参加団体に御連絡致します。
- 7 競技規則及び方法

### 【個人「形」の部】

カテゴリーは以下の①～⑯とします。

①自由演武

②幼年 3級以上

③幼年 6級～4級

④幼年 10級～7級

⑤小学1～2年生 3級以上

⑥小学1～2年生 6級～4級

⑦小学1～2年生 10級～7級

⑧小学3～4年生 3級以上

⑨小学3～4年生 6級～4級

⑩小学3～4年生 10級～7級

⑪小学5～6年生 3級以上

⑫小学5～6年生 6級～4級

⑬小学5～6年生 10級～7級

⑭中学生 3級以上

⑮中学生 6級～4級

⑯中学生 10級～7級

※参加人数が少数の場合、種目を合わせることもあります。

○ ①の自由演武は形をまだ覚えていない選手が行う事とします。

各道場で練習している「その場の突き」「前蹴り 左右」を号令をかけて行います。

○ ②～⑯の個人形は準決勝まではピンアン、平安、ゲキサイいずれかの「全空連の基本形」(以下、「基本形」とします。

準決勝からは全空連得意形(含指定形)に変更してもよいし、変更しなくてもよいです。

選手数が4名以下の場合でも、第1回戦は「基本形」を演武するものとします。

## 【個人「組手」の部】

カテゴリーは以下の②～⑬とします。

- |               |                |                 |
|---------------|----------------|-----------------|
| ②幼年 3級以上      | ③幼年 6級～4級      | ④幼年 10級～7級      |
| ⑤小学1～2年生 3級以上 | ⑥小学1～2年生 6級～4級 | ⑦小学1～2年生 10級～7級 |
| ⑧小学3～4年生 3級以上 | ⑨小学3～4年生 6級～4級 | ⑩小学3～4年生 10級～7級 |
| ⑪小学5～6年生 3級以上 | ⑫小学5～6年生 6級～4級 | ⑬小学5～6年生 10級～7級 |
| ⑭中学生 3級以上     | ⑮中学生 6級～4級     | ⑯中学生 10級～7級     |

※参加人数が少数の場合、種目を合わせることもあります。

○競技は(公財)全日本空手道連盟(組手競技規定)に準じて行い、カデットルールを適用し安全面を最重要視します。

時間は1分フルタイムとし、4ポイント差を勝ちとします。

○拳サポーター(JKF指定赤・青リバーシブル、中学生以上は赤青グローブ型)、メンホー、ボディープロテクター、セーフティカップ(小学4年生以上男子)、シンガード、インステップガードは必須とします。

○その他ルールの詳細は、代表者会議において審判監督会議資料とし協議決定します。

## 8 個人情報の取り扱いについて

別紙申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他、本大会の目的達成の為のみに使用します。

## 9 その他

- ① 変更点につきましては、執行部内話し合いで決定致しました。  
\*団体戦については、今後の状況により代表者会議にて検討するものとします。
- ② 競技に出場する団員は健康保険証又はそのコピーを持参してください。  
尚、傷害の際は応急手当のみ行います。
- ③ 大会運営に際しては審判員及び大会役員・協力役員のご協力をお願いいたします。
- ④ 駐車場はありませんので、車での来館はご遠慮ください。
- ⑤ 入館時間については、別途ご案内致します。
- ⑥ ゴミは各自持ち帰り処理してください。また競技終了後、参加者全員で後片付け・会場清掃を行いますのでご協力ください。
- ⑦ 申し込みはデータで送信願います。申込書データが必要な場合は下記へお申し出ください。

\*大会について問合せ・・・携帯：090-8461-5668 アドレス：kanagawa.sposho.karate@gmail.com 山下尚晃

# 競技別実施要項

## 【剣道】

1. 大会名 第51回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会  
兼エンジョイ！剣道フェスティバル2026 神奈川県予選会
2. 日程 令和7年12月6日（土） 開会式：9時30分（予定）
3. 会場 シンコーススポーツ神奈川県立武道館＜剣道場＞  
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分
4. 参加資格
  - (1) 単位団 令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
  - (2) 指導者 令和7年度スポーツ少年団登録し、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
  - (3) 団員 ① 令和7年度にスポーツ少年団登録をしている団員であること。  
② 令和7年4月1日現在、小学校4年生から中学3年生までの団員であること。  
③ 所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する団員であること。
  - (4) 令和7年度にスポーツ安全保険に加入済みであること。  
(スポーツ安全保険と同等の補償のある傷害保険に加入済みであること。)
  - (5) 次に示す大会の全日程に参加できること。  
エンジョイ！剣道フェスティバル2026  
日程：令和8年3月27日（金）～29日（日） 会場：富山県（富山県総合体育センター）  
参加料 5,000円(出場チームは別途徴収)  
受益者負担 宿泊、輸送など(名鉄観光幹旋あり又は団体にて手配)

### 5. 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者は登録者（指導者、役員、スタッフ）とする。
- (2) 代表指導者（監督）、指導者（コーチ）は、JSPO 公認スポーツ指導者で理念を学んだ者とする。
- (3) 団体戦の出場チームは、指導者（監督）1名、団員（小学生）5名の計6名とする。

原則、単位で選抜したチームであり、チーム編成は、次のとおりとする。

区分	1	2	3	4	5	指導者 (監督)
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	理念を学んだ指導者
性別	問わない	女子	男子	女子	男子	問わない

※ 小学4年生が2～5の区分に出場できるが、性別は、上記の編成通り以外は、認めない。

※ 単位団で編成できない場合は、同一市町の単位団と合同で出場することができる。

### 8. 試合方法

全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則並びに本大会要項及び本大会実施要領、

全国スポーツ少年団剣道試合申し合わせ事項にしたがって行います。

個人戦及び団体戦ともにトーナメント方式により実施します。

#### 【団体戦】

試合は 試合時間 2分、3本勝負とします。

時間内に勝敗の決しない場合には、引き分けとします。

勝者数・取得本数が同数の場合には、最後に引き分けた選手による代表者戦を行います。

代表者戦は1本勝負とし、試合時間は2分とします。

時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を2分ごとに区切って勝敗の決するまで行います。

なお、延長戦は、3回（6分間）おきに5分間の休憩を入れます。

#### 【個人戦】

試合は小学生、試合時間は2分3本勝負、中学生試合時間 3分3本勝負とします。

時間内に勝敗の決しない場合には、延長戦を2分ごとに区切って勝敗の決するまで行います。

なお、延長戦は、3回（6分間）おきに5分間の休憩を入れます。

## 9. 参加費

個人戦 1名 1,100円(消費税込) 団体戦 1チーム 5,500円(消費税込)

**※ 各市町スポーツ少年団に直接お支払いください。**

**※ 申し込み後の参加費の返金はありません。**

## 10. 申込締切

令和7年9月25日(木)

**※ 各市町スポーツ少年団に直接申し込みをしてください。**

※ また、大会申込書データ(エクセルシートにて)を大会実行委員会 渡部委員長あて watabe@akatsuki-home.co.jp 送信をお願いします。

### 11. 代表者会議 ※申込代表者へメールにて連絡と致します。

出場単位団から1名を出席させること。

なお、諸事情により出席者がいない場合は、委任状を提出すること。

※ 別途、会議日と場所を設定し、各市町スポーツ少年団を通じてお知らせいたします。

(1) 代表者会議には、出場チームの指導者または代理の者が必ず出席すること。

(2) 代表者会議に参加できない場合は、委任状を提出する。

(3) 代表者会議での決定事項は、出場団体で周知徹底を図ること。

(4) 代表者会議では、次のことを行う。

① 出場団体、出場選手の確認

② 大会運営方法の確認

③ 組み合わせ抽選：個人戦は、主管者にて行う。団体戦は、代表者会議で抽選する。

④ その他、大会運営に必要な事項

### 12. 表彰

【個人戦】優勝・準優勝・第3位には、賞状・賞品を授与する。

【団体戦】優勝チームには、賞状・賞品を授与する。

準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

### 13. エンジョイ！剣道フェスティバル2026について

団体戦及び個人戦の優勝者は、令和8年3月27日(金)～29日(日)に富山県で行われる **エンジョイ！剣道フェスティバル2026**へ参加する。

### 14. その他

- ・面マスクとマウスシールドの着用については、公益財団法人全日本剣道連盟並びに神奈川県剣道連盟の通知にしたがいます。通知にしたがって着用をお願いします。
- ・審判員、試合場係員、競技役員のご協力をお願いいたします。
- ・申込締切日以降の選手変更は、原則として認めません。  
なお、特別な事情がある場合のみ代表者会議日までに申請があったものについては認めます。
- ・ごみは各自で持ち帰ってください。
- ・大会終了後の後片付けや清掃にご協力ください。
- ・大会出場する団体は、大会申込書データ(エクセルシート)、別紙「神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会参加役員調査用紙」、を大会実行委員会 渡部委員長へ送信ください。

大会実行委員会 渡部 watabe@akatsuki-home.co.jp

## 競技別実施要項 【サッカー(第8回あすなろ杯)】

- 1 期 日 令和8年2月21日(土)～3月中旬(予算ブロック、決勝ブロック)
- 2 会 場 アサンテ スポーツパーク(旧称：神奈川県立スポーツセンター)ほか  
実行委員会において、予算会場、組み合わせなどについて決定する。
- 3 参加資格
  - (1) 単位団 令和6年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
  - (2) 指導者 令和7年度スポーツ少年団登録し、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
  - (3) 団 員 令和7年度スポーツ少年団登録し、令和7年4月1日現在、小学5年生以下で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する団員であること。
  - (4) 令和7年度にスポーツ安全保険に加入済みであること。  
(スポーツ安全保険と同等の補償のある傷害保険に加入済みであること。)
- 4 参加者及びチーム編成
  - (1) 引率責任者は登録者(指導者、役員、スタッフ)とする。
  - (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、JSP0公認スポーツ指導者で理念を学んだ者とする。
  - (3) 団員は小学校5年生。(但し、5年生が8名に満たない場合は、4年生以下の団員参加を認める。  
また、5年生が17名以上いる場合は、同一チームから2チーム参加ができることとする。)
- 5 参加料  
1チーム 5,500円(消費税込み) 2チームの場合は 11,000円(消費税込み)
- 6 申込締切および実行委員
  - (1) 申込期限 令和7年4月24日(土)
  - (2) 実行委員会(代表者会議)  
日時 令和7年6月14日(土) 19時00分～21時  
会場 かながわ県民センター 306会議室  
住所：横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
- 7 表 彰 優勝から第4位までに賞状及び記念品を授与する。
- 8 競技方法  
3～4チームによる予選リーグを行い、予選の順位により、決勝リーグと順位別を行う。  
リーグ戦は、勝ち点の多いチームを上位とする。  
・勝(3)、分(1)負(0)、不戦勝(3)、不戦敗(-1)とする。  
・棄権または、試合時間に遅れた場合、選手数の不足により試合ができない場合は不戦敗とし、相手チームに勝ち点3を与える。スコアは(3-0)とし、不戦敗のチームの勝点は-1とする。  
・勝点と同じ場合は、①得失点差 ②総得点数 ③該当間成績 ④抽選で順位を決定する。
- 9 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会8人制競技規則とする。  
一部以下の規定を定める。
  - ① グラウンドは68m×50mを基本とする。ただし、会場の事情に応じて設定しても良いとする。ゴールは少年用を使用する。
  - ② 試合時間は15分ハーフとする。ハーフタイムは5分とする。
  - ③ 選手は5年生以下とする。女子の参加を認める。
  - ④ 試合開始時に8名に満たない場合または試合開始時間に遅れた場合は不戦敗とする。試合中5名になった場合は負けとする。
  - ⑤ **登録選手はハーフの15分間に必ず出場すること。**ケガ等の不測の事態を除く。ただし17名以上の場合はこの限りではない。

- ⑥ リーグ戦は勝点の多いチームを上位とする。  
 勝(3)分(1)負(0)不戦勝(3)不戦敗(-1)とする。  
 不戦勝のスコア(3-0)不戦敗のスコア(0-3)とする。  
 勝点と同じ場合は(1)得失点差(2)総得点数(3)該当間成績(4)抽選とする。
- ⑦ 選手の交代は8人制の自由な交代とする。
- ⑧ 試合球は4号検定球としチーム持ち寄りとする。
- ⑨ メンバー表は使用しない。
- ⑩ 警告及び退場はその試合のみとし累積はしないとする。  
 選手の退場者の補充はできる。ベンチスタッフが退場した場合は  
 次の1試合のベンチ入りはできない。
- ⑪ ユニホームは色の違う正副2着用を用意し重ねた場合はトスで決定。  
 アンダーシャツ及びタイツは統一した色を着用する。
- ⑫ ベンチはリーグ戦表の上のチームがグラウンドに向かって左側とする。  
 ベンチに入れる指導者は3名までとし、内1名はJSP0公認指導者(理念を学んだ指導者)か  
 JFAC級コーチ資格のとする。
- ⑬ フリーキックは7mとする。ペナルティーキックは8mとする。
- ⑭ 荒天のため試合途中で中止する場合は、前半終了の場合は成立とする。  
 前半途中の場合は継続試合とする。

- 10 審判 ◆**審判員は2人制で行う。**ただし決勝・順位リーグは可能な限り3人制で行う。試合前に必ず打ち合わせを行うこと。  
 ◆チームは公認審判員を帯同し、審判割り当てに従い審判服を着用する。

#### 11 留意事項

- ① 事故のないように十分注意し事故発生の際はチーム責任者が処理する。
- ② 選手の把握には細心の注意し健康管理・競技に支障のないようにする。
- ③ また応援者見学者の制限はありません。撮影者は1名としビブスを着用。
- ④ グラウンド内での飲み物は水のみとしますので注意して下さい。
- ⑤ 車の台数はチーム3台とし満車の場合は施設外のコインパーキング利用。
- ⑥ チームの使用した場所はきれいにしゴミは持ち帰りとします。
- ⑦ 施設内は禁煙です。指定喫煙場所をお願いします。
- ⑧ 施設内の注意事項を守り迷惑をかけないようにする。

#### 12 会場責任者

- ① 試合日程表及び審判割り当てを作成しチーム及び実行委員長に連絡する。
- ② 会場の設営及び運営を行う。サッカーゴールは必ず転倒防止を行うこと。
- ③ 荒天の場合の判断を行いチーム及び実行委員長に連絡をする。第1試合の2時間前に決定する。
- ④ 会場到着チームに会場説明と注意事項を伝える。
- ⑤ 競技中の天候判断は、審判員とチーム責任者と相談し要項に沿って決定。
- ⑥ 試合結果を集計と確認を行い、実行委員長に結果を報告する。
- ⑦ 負傷者の対応と処置を行う。また会場の片づけと清掃を行う。

◎問合せ先 荻野SC植竹(あすなろ杯実行委員長)  
 (※次期実行委員長は、第1回実行委員会で決めます。)